

# Hidaka

## 農業

管内は、国内生産頭数の約80%（令和4年：6,147頭）を占める全国一の馬産地であり、中央・地方競馬の開催に大きな役割を担っています。

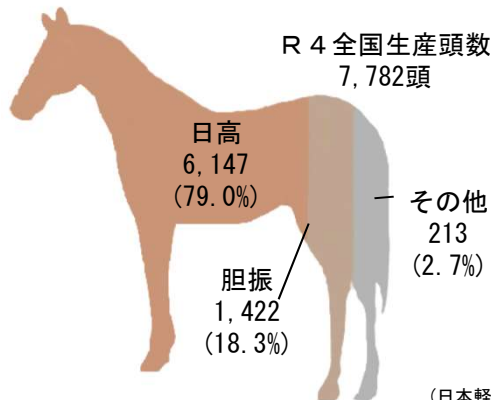
近年、中央・地方競馬の発売額やせり市場における取引価格が好調であるものの、軽種馬農家戸数は年々減少傾向にあります。

このため、軽種馬農家の経営体質の強化、生産育成技術の向上などによる強い馬づくりのほか、管内の気象・自然条件を活かした野菜・花きなどの導入や農業経営の複合化などを進めています。

管内では軽種馬生産のほか、稲作や施設園芸、酪農、肉用牛生産などが行われており、トマト、ピーマン、夏いちご、デルフィニウムは全道一の生産量です。

なお、令和5年の販売額はトマトが約37億円、ピーマンが約12億7,000万円、夏いちごが約3億9,000万円、デルフィニウムを含む花きが約8億3,000万円となっています。

### ■軽種馬生産の地域別構成



### ■繁殖牝馬飼養戸数・1戸当たりの繁殖牝馬飼養頭数(全国)



牧場風景(新ひだか町)



トマトの生産(平取町)



花き品評会(新ひだか町)

## 日高管内のお米について

日高は、水稲作付面積は少ないものの、平成28年と令和3年に全道ゆめぴりかコンテストで最高金賞を受賞するなど、高い評価を得ている地域です。

各地域でプライベートブランド米が生産されており、振興局では試食会等のPRに取り組んでいます。

<管内プライベートブランド米>

- ・馬舞米(JA門別:ななつぼし)
- ・ニシパの恋人(JAびらとり:ななつぼし)
- ・判官伝説(JAにいかっふ:ななつぼし)
- ・万馬券(JAしずない:ななつぼし)
- ・トキノミノル(JAみついいし:ななつぼし)
- ・浦河の特別栽培米(JAひだか東:ななつぼし、きたくりん)
- ・アポイ米(JAひだか東:ななつぼし)



日高産新米試食会(札幌市役所地下食堂)